

ほほえみ通信

Vol 152

2022/10/3
発行

第152回 ほほえみ 開催

9月21日（水）第152回 ほほえみを開催しました。今回は5名の方が参加してくれ、うち1名が初めての方でした。

参加に際しましては、感染予防対策のため手指消毒・検温・連絡先の確認（感染予防にのみ使用します）をさせていただいておりますので、ご協力をお願い致します。

次回のほほえみは、10/19（水）14時から16時まで
本館3階 特別会議室での開催となりますのでご参加下さい。

【がんサロン事務局より】

『目標を持つことの大切さ』

（がん体験記）

「目標がある方がいいでしょ？」

そう言われたのは、私が乳がんの手術で入院をしていたとき。好きなお笑い芸人の方が来ることになっていたのですが、そこは車で3時間離れた街。手術をして間もないし、私は車の免許も持っていない。行くにはかなり厳しい条件でした。

「行ってくれば？ 目標がある方がいいでしょ？」。その言葉は、「行きたいけど無理なんだ」と言った私に看護師さんがかけてくれた一言でした。

『そっか、“目標”か……。確かに目標がある方が、生きていく楽しみがあるのかも』と、そのとき、“目標を持つことの大切さ”に初めて気づかされたのです。そして、“がん”という病の大きさに改めて涙があふれてきました。

でも“目標”って、あらたまって考えてみるとなかなか思いつかないもの。そして「大きなことでなくても、日々の中でみつければいいんだ」ということに気づきました。

たとえば、体調がよければいつもよりちょっと遠くまで散歩してみる。少しサボっていた本を読んでみる。前からはじめてなかった新しいことに挑戦してみる。

「来年も桜を観るぞ」

「孫がランドセルを背負う姿を見たい」

そんな目標も、きっと生きる希望につながると思うのです。

私も日々できそうなことを考えて、無理せずやっついこうと心掛けています。

（北海道／女性／乳がん／がん患者本人）

